

# 取扱い注意・説明書の表示価格について

2019年10月1日より、消費税率が10%に変更されます。

それに伴い、「取扱い注意・説明書」に記載されている価格および送料も変更となります。

2019年10月1日以降にパーツをご注文いただく場合は、以下のとおりご対応ください。

【パーツのご注文】**10月1日以降**にアフターサービス部に到着したご注文は、消費税10%となります。

## ●まずは説明書の表示価格をご確認ください

各説明書の「パーツリスト」や「別売パーツ」の項目などに、「税別」または「税込」の記載があります。

### 説明書が「税込表示」の場合

「税込」の記載がある説明書では、  
表示価格が「5%の税込価格」となっています。

ご注文が10月1日以降にアフターサービス部に到着した場合文は、「税込価格」と「送料」が変更となりますのでご注意ください。

→【A】パーツのご注文：「税込表示」の説明書の場合

### 説明書が「税別表示」の場合

「税別」の記載がある説明書には、2種類の旧送料があります。

価格につきましては、アフターサービス部への到着が10月1日以降となるご注文より「10%の税込価格」でお申し込みください。また、旧送料の場合、ご注文が10月1日以降にアフターサービス部に到着した場合は、「送料」が変更となりますのでご注意ください。

→【B】パーツのご注文：「税別表示」の説明書の場合

## 【A】パーツのご注文：「税込表示」の説明書の場合

2019年10月1日以降にアフターサービス部へ到着するご注文は、「価格」と「送料」をそれぞれ以下のように算出してお申し込みください。  
※ご注文の手順につきましては、各製品の取扱い注意・説明書をご参照ください。

### ▼「10%の税込価格」の算出方法 … 1~2の順に算出してください。

1	各パーツや別売品の税別価格を算出する。	$5\% \text{の税込価格} \div 1.05 = \text{税別価格}$ (小数点以下切り上げ)
2	税別価格をもとに10%の税込価格を算出する。	$\text{税別価格} \times 1.1 = 10\% \text{の税込価格}$ (小数点以下切り捨て)

### ▼送料について

説明書の送料が「旧送料」です。それぞれ「新送料」へと変更になります。  
「新送料」につきましては、パーツに関するお問い合わせ窓口までお問い合わせください。

## 【B】パーツのご注文：「税別表示」の説明書の場合

2019年10月1日以降にアフターサービス部へ到着するご注文は、「10%の税込価格」でお申し込みください。  
また、「旧送料」が記載されている説明書につきましては、「新送料」でお申し込みください。

### ▼「10%の税込価格」の算出方法 … 説明書の価格が税別価格になっています。

1	$\text{税別価格} \times 1.1 = 10\% \text{の税込価格}$ (小数点以下切り上げ)
---	--

### ▼送料について

説明書の送料が「旧送料」です。それぞれ「新送料」へと変更になります。  
「新送料」につきましては、パーツに関するお問い合わせ窓口までお問い合わせください。

取りあつかいせつめい書を読む前にウラ面の  
〈取りあつかい注意書〉をよく読んでください。



6ミリBB使用の本かくエアースポーツガン!!

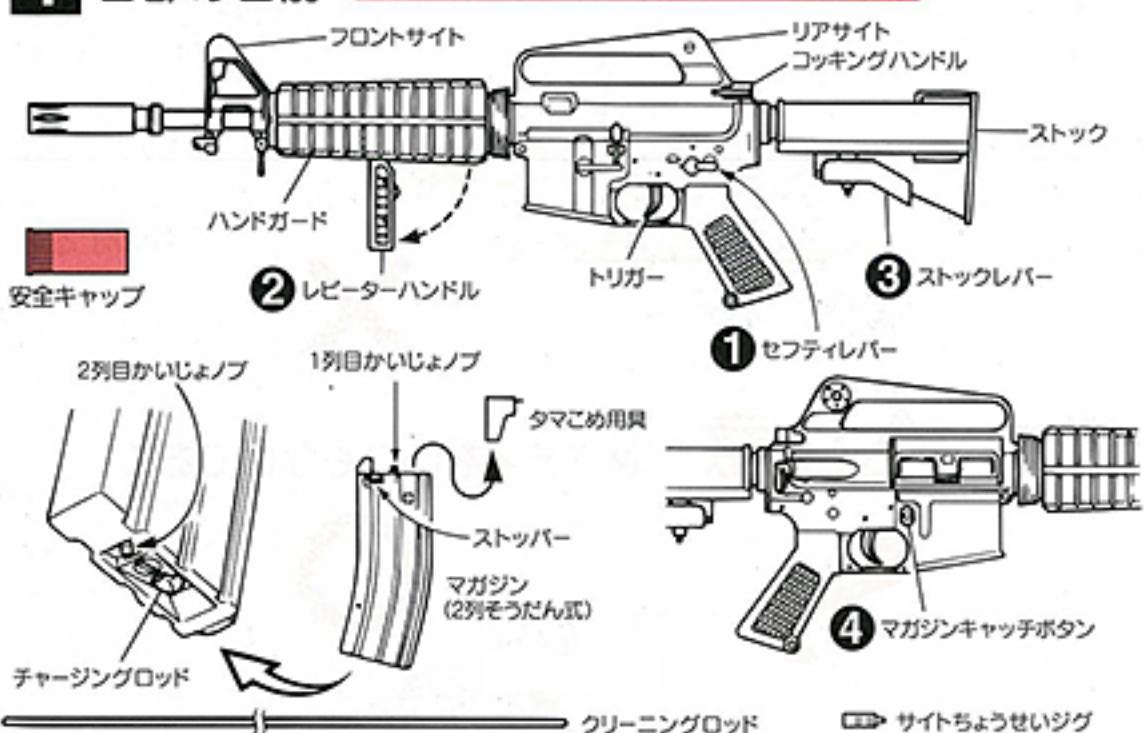
AIRSOFT GUN

完成品

# XM177E2

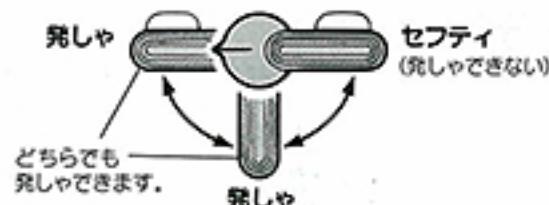
〈コルトXM177E2〉 そうだん数：33発

## 1 各部の名前



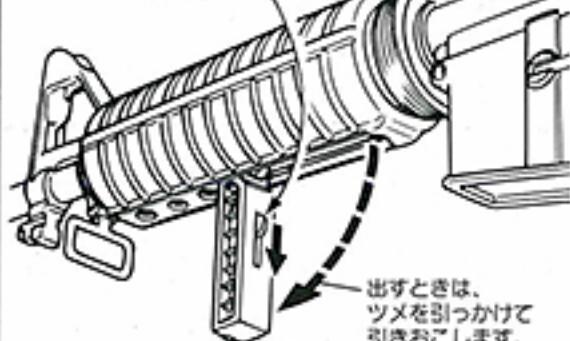
### ① セフティレバー

●発しやしないときには、セフティレバーはかならずセフティ(SAFE)のいちにしておきます。



### ② レピーターハンドル

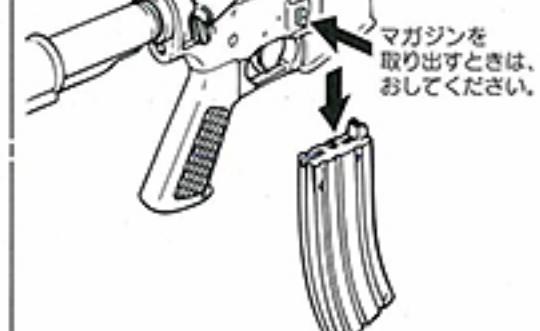
もどすときは、このツマミを下げるからおりたたんでください。



### ③ ストックレバー

●レバーをおすとロックがはずれ、ストックを引き出せます。もどすときも、レバーをおしてストックをおしこんでください。

### ④ マガジンキャッチボタン



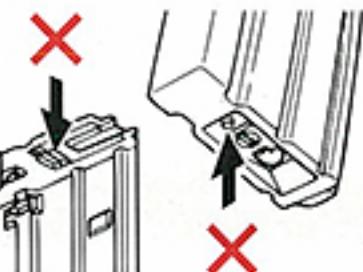
## 2 BB弾(タマ)とマガジンのセット

### ① チャージングロッドを力ちつと音がするまで引き出します。

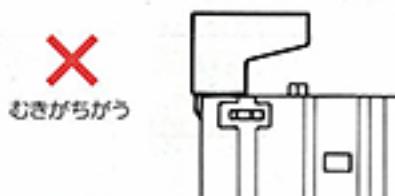
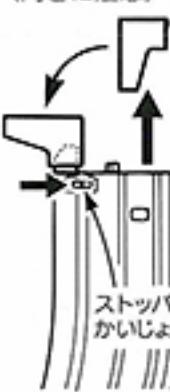
●チャージングロッドをとちゅうまで下げる、バチンと上にあてたり、タマを入れずにかいじょノブをおしたりすると、マガジンがこわれます。ぜったいにしないでください。



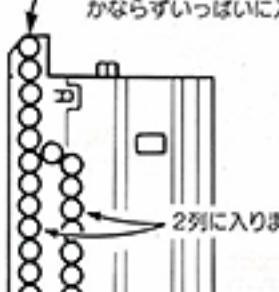
●セット中にかいじょノブをおすと、タマがとび出してしまってさわらないように。



### ② タマこめ用具を取り出し、止まるまでおくへおしこみます。(向きに注意)

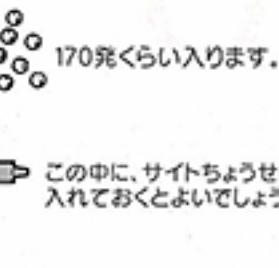
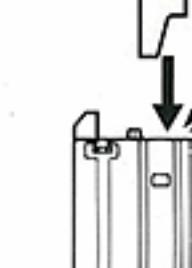


●元まで入れてください。発しゃのテストをする場合でもかならずいっぱい入れてください。



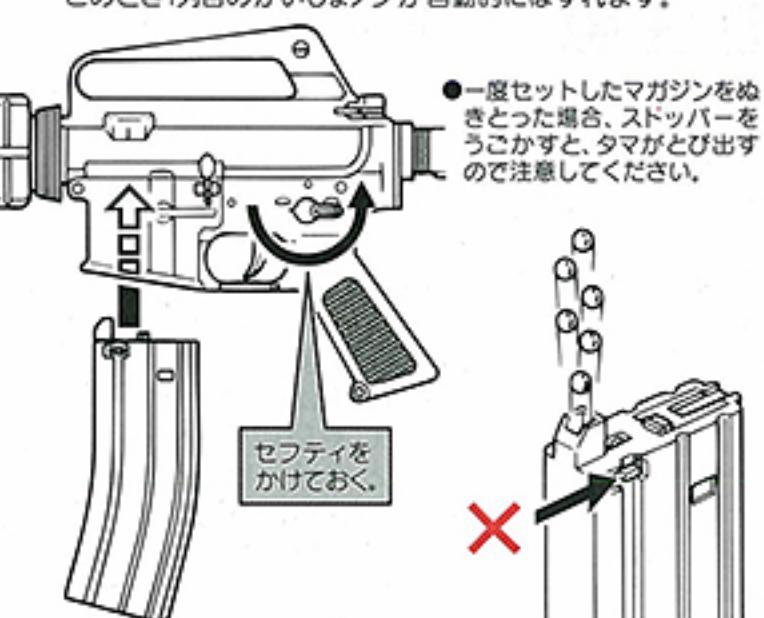
### ③ タマを入れます。

●33発あります。



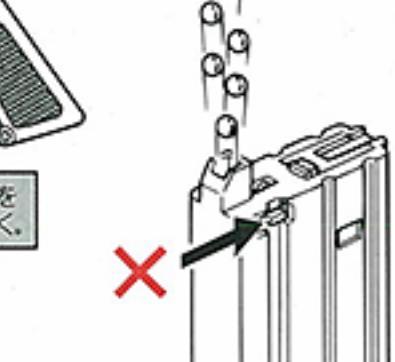
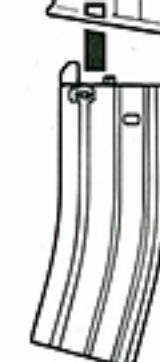
●この中に、サイトちょうせいジグも入れておくとよいでしょう。

### ⑤ カチッ音がするまでしっかりとおくへおしこみます。このとき1列目のかいじょノブが自動的にはずれます。



●一度セットしたマガジンをぬきとった場合、ストップバーをうごかすと、タマがとび出すので注意してください。

セフティをかけておく。



●東京マルイのタマ以外は使用しないでください。粗悪品を使用するとこしょうの原いんとなります。

### 3 発しやのしかた

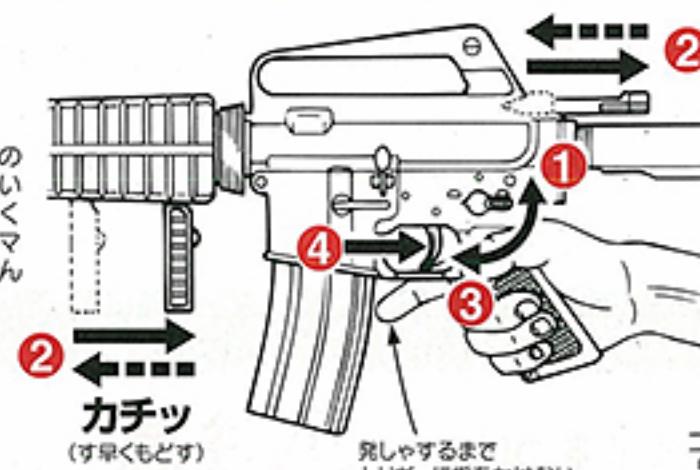
●このガンはコッキングハンドル、レピーターハンドルと2しゅるいの方法で発しやすることができます。おこのみの方法でおたのしみください。

① セフティをかけておく。

② レピーターハンドルか、コッキングハンドルのどちらかを、カチッと音がするまでいき引き手をそえて、すばやくもどしてください。引くのをとちゅうでやめると、チャンバー内にタマが何発も入ったり、ポンプの作動不良の原因になります。しっかり引いてください。

③ 発しや直前にセフティをかいじょする。

④ トリガーを引く。



●つづけて発しやするときは ②④ をくり返してください。

〈マガジンのタマおくりについて〉



ぜったいに1列目がおわらないうちにおさないこと。

2列目かいじょノブをおす。

●マガジン内には2列にタマが入っています。1列目が発しやしあわったら、図のかいじょノブをおして2列目をかいじょしてください。つづけて発しやすることができます。

★かならず1列目が発しやしあわったのをたしかめてから、ノブをおしてください。(1列目と2列目のタマが重なり、タマがとちゅうでストップしてしまいます。)

★マガジンにタマを少量入れてうった場合、発しやされないことがあります。これは2列目にタマが入ってしまうためで、このようなときは、2列目のかいじょノブをおしてください。(この方法をくり返すとマガジンのレバーがおれることがあります。タマは口元まで入れるようにしてください。)

**注 意**

●レピーターハンドルとコッキングハンドルはれんどうします。レピーターハンドルを引くときは、リアサイトにかおを近づけないようにしてください。



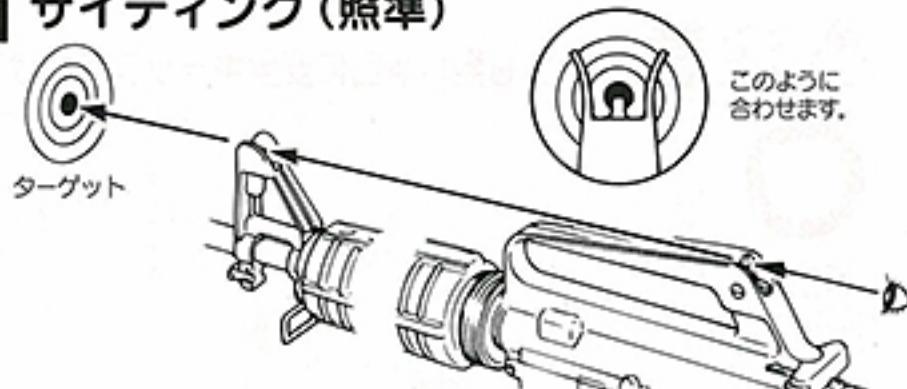
●レピーターハンドルは、ゆっくりではなく、す早くもどすこと。



●コッキングハンドルをそなざするときは、レピーターハンドルは中に入れておくこと。



### 4 サイティング(照準)



このように  
合わせます。

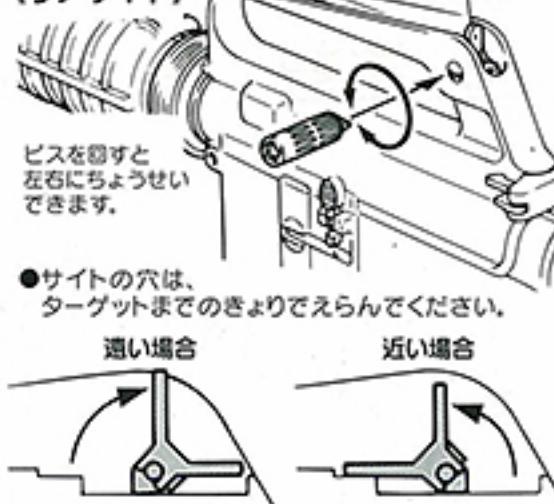
●タマが一定方向にそれる場合は、サイトちょうせいジグを使い、下の方法でちょうせいしてください。

〈フロントサイト〉



サイトを回すと  
上下にちょうせい  
できます。

〈リアサイト〉



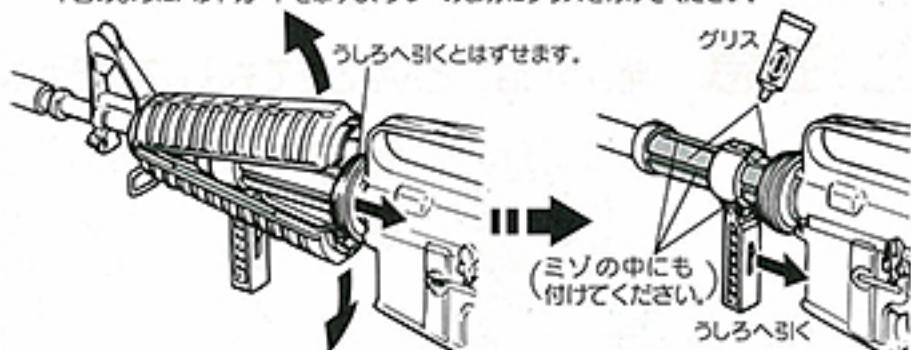
●サイトの穴は、  
ターゲットまでのきよりでえらんでください。  
遠い場合 近い場合

●もしタマがつまつたら 発しや口はぜったいにのぞかないこと。



●レピーターハンドルが引きにくくなつたら

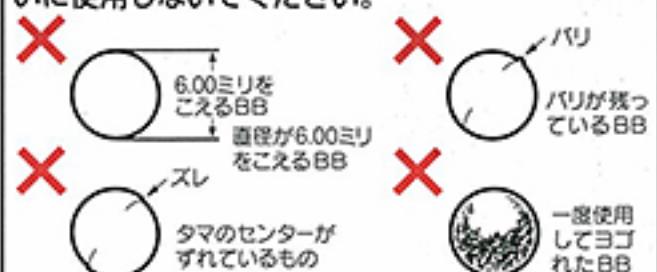
下図のようにハンドガードをはずし、グレーの部分にグリスを付けてください。



このガンの主要部には、シリコングリスを使用しています。  
他のオイルやCRCなどをつけるとプラスチックがとけてこしょうします  
ので、ぜったいにつけないでください。(プラ用グリスならOKです。)

#### 注意1 精密なマルイBB弾(電動ガン対応) のご使用をおすすめします。

タイトバレルを使用しているのでヨゴれたタマや、他社の径の大きなタマ、バリやでっぱりなどのある粗悪なタマを使用すると、タマづまりを起こすなどトラブルの原因になりますのでぜったいに使用しないでください。



※粗悪なタマを使用してのトラブルについては、当社では一切の責任を負いません。

#### 注意2 安全装置をかけたまま無理に引きがねをひくとこわれます。

引きがね(トリガー)が引けない場合は安全装置(セフティ)が作動しています。安全装置をかけたまま無理に引きがねを引かれないでください。(そのようなときはウラ面の■をごらんください。)



#### 注意3 使用しないときは、 コッキングしておかないとこと。

使用しないときは、コッキングしておかないとこと。  
マガジン(タマ)もぬき取っておくこと。



使用しないときはいつも安全キャップをしておく。